

**質問** 学校のセキュリティについて、立川市立第三小学校での事件を受け、学校が安心・安全な学び場であることが脅かされている。A.I.を搭載した防犯カメラへ更新する考えは。

**答弁** 市内全ての小中学校内への入退室管理について、学童クラブと同様にデジタル化する考えは。

**③今後どのようなセキュリティ強化を図るのか。**

**答弁** ①現時点では予定していないが、更新時には最新で高性能なものを導入していきたい。②学校への入退室管理の在り方を検討し、新で高性能なものを見つけて対応に努めていく。③各校に配備している防犯用品の更新のほか、その他の設備等について、

**質問** 文化・芸術の振興について、①子どもたちが文化に触れる環境整備に対する教育委員会としての取り組みと今後の展開は。

**答弁** ①劇団四季の観劇や音楽・歌舞伎の鑑賞等を実施しており、子どもたちが文化芸術に接する機会の充実に努めしていく。

**公明党昭島市議団 大島ひろし 議員**

**文化・芸術の振興について**

**質問** 文化・芸術の振興について、①子どもたちが文化に触れる環境整備に対する教育委員会としての取り組みと今後の展開は。

**答弁** ①劇団四季の観劇や音楽・歌舞伎の鑑賞等を実施しており、子どもたちが文化芸術に接する機会の充実に努めていく。

**質問** 戦後80年目の今、戦争体験の伝承は喫緊の課題について、市民が行う文化事業に補助金を出す考えは。

**答弁** ①被爆地を直接訪れることは、大変意義深い取り組みとされるべきである。広島・長崎を訪れる事業について考えは。

**質問** 戦後80年目の今、戦争体験の伝承は喫緊の課題について、市民が行う文化事業に補助金を出す考えは。

**答弁** ①被爆地を直接訪れることは、大変意義深い取り組みとされるべきである。広島・長崎を訪れる事業について考えは。

**質問** まちづくりについて

**答弁** これまでマッチテマステーションの開設などで対応しております。今後も関係機関等と一緒に検討していく。

**質問** 市道料金・下水道使用料の方針は。

**答弁** ①P.T.A.を中心とした事業の準備を進めており、内容に沿い、水道の基本料金減免事業の周知のほか、令和6年度より希望した学校でがん教育を実施した。今後、Aバス等へのポスター掲示や市民団体等への周知を実施していく。

**無会派 南雲 隆志 議員**

**あきしま市民の健康について**

**質問** がん予防やがん検診の充実には身近な人の経験談を傾聴するなど、自己啓発が欠かせない。周知・啓発への取り組みは。

**答弁** 広報紙等で内容に沿い、水道の基本料金減免事業の周知のほか、令和6年度より希望した学校でがん教育を実施した。今後、Aバス等へのポスター掲示や市民団体等への周知を実施していく。

**質問** がん予防やがん検診の充実には身近な人の経験談を傾聴するなど、自己啓発が欠かせない。周知・啓発への取り組みは。

**答弁** 7年度より、「まちかど血圧測定期会」をスーパー等で実施し、保健師等が生徒の運動習慣の提携として「ぎりぎりスクワット」を実施予定である。

**質問** 介護保険事業について、①認知症高齢者の増加に対する地域包括ケアシステムの深化・推進に努める方針は。

**答弁** ②P.T.A.を中心とした事業の準備を進めており、内容に沿い、水道の基本料金減免事業の周知のほか、令和6年度より希望した学校でがん教育を実施した。今後、Aバス等へのポスター掲示や市民団体等への周知を実施していく。

**質問** 自治会の財政運営は、伝えるため、引き続き平和活動を実施している。宿泊料価高騰や会員数の減少等により厳しさを増している。質問物価高騰対策について、①都が令和7年夏に4月から事務に関する費用の一部補助を行っているが、今後の更なる援助を行う考えは。

**答弁** 自治会活動の財政的

でき得る限りの対応を図っていきたい。

**質問** 不審者侵入などの人質対策について、市内小中学校におけるマニュアルの策定状況は。

**質問** 学童クラブの待機児童の確保など、今後の具体的な方向性は。

**答弁** これまでマッチテマステーションの開設などで対応しております。今後も関係機関等と一緒に検討していく。

**質問** 通学路の安心と安全対応訓練等を実施する所への安全誘導員の委託配置などが考えられるが、取り組みは。

**質問** 活動場所等を通学路において安全マニュアルを作成しており、引き続きマニュアルに基づいた不審者連携し、待機児童の解消に努めたい。

**質問** まちづくりについて

**答弁** まちづくりに対する人権などの理解を深めることは大変重要なと考える。取り組み内容は。

**質問** G.L.P.昭島プロジェクトについて

**答弁** ①個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について

**反対** 本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

**日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員**

**昭島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について**

**反対** 会部局のそれぞれに紐づけすることが目的である。

**日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員**

**昭島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について**

**反対** 地方自治体事務のマイナンバーへの更なる紐づけは個人情報の漏えいがより拡大する懸念があり、個人情報保護の点からも問題である。所見は。

**質問** 介護保険事業について、①認知症高齢者の増加に対する地域包括ケアシステムの深化・推進に努める方針は。

**答弁** ②P.T.A.を中心とした事業の準備を進めており、内容に沿い、水道の基本料金減免事業の周知のほか、令和6年度より希望した学校でがん教育を実施した。今後、Aバス等へのポスター掲示や市民団体等への周知を実施していく。

**質問** 生物多様性や交通量問題などの観点からG.L.P.計画の規模縮小は必須である。

**答弁** ②引き続き增加する介護サービス需要を適切に見込むことから、本条例に反対する。

**質問** 緑のネットワークの質・量の捉え方や生態系保全を含めた緑保全の在り方についても不透明なまま規模縮小は必須である。

**答弁** ②引き続き增加する介護サービス需要を適切に見込むことから、本条例に反対する。

**林 まい子 議員**

**みらいネットワーク**

**反対** 本条例改正で追加される玉川上水南側地区計画は環境基本条例等に反しており、市自らが条例で明記した責務を投げ出している。

**質問** 生活習慣の改善について、6年度より産学官民で構成されたプロジェクトを結成したとのことで、今後の取り組みは。

**答弁** ②引き続き増加する介護サービス需要を適切に見込むことから、本条例に反対する。

**質問** 上水南側地区計画は、えながら、環境保全を皆で実現するための条例改正で

**答弁** ②引き続き増加する介護サービス需要を適切に見込むことから、本条例に反対する。

**質問** 中、国の動向等も注視し、持続可能な制度となるよう、とは言えず、合意形成の機会を創出する必要がある。

**答弁** 以上、本条例に反対する。